

令和元年度教員活動状況評価結果について

令和2年10月2日

○本学教員活動状況評価に関する規程 及び 同実施細則に基づき、教員活動状況評価を実施しました。
当該評価の集計結果は、以下のとおりです。

◇評価結果

【総合評価】

全学		
S	21	(9.1%)
A	62	(26.8%)
B	145	(62.8%)
C	3	(1.3%)
D	0	(0.0%)
計	231	

【領域評価】

<教育>

全学		
A	56	(24.9%)
B	159	(70.7%)
C	8	(3.5%)
D	2	(0.9%)
評価対象外		
計	225	

<社会活動>

全学		
A	35	(15.5%)
B	154	(68.1%)
C	30	(13.3%)
D	7	(3.1%)
評価対象外		
計	226	

<センター等業務(コーディネート)>

全学		
A	3	(60.0%)
B	2	(40.0%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	5	

<センター等業務(調査研究・研究開発等)>

全学		
A	2	(33.3%)
B	4	(66.7%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外	0	(0.0%)
計	6	

<研究>

全学		
A	70	(31.3%)
B	126	(56.2%)
C	23	(10.3%)
D	5	(2.2%)
評価対象外		
計	224	

<管理・運営>

全学		
A	71	(33.0%)
B	131	(60.9%)
C	12	(5.6%)
D	1	(0.5%)
評価対象外		
計	215	

<センター等業務(学生指導・学生支援等)>

全学		
A	3	(27.3%)
B	8	(72.7%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	11	

<センター等業務(企画立案・管理運営等)>

全学		
A	8	(66.7%)
B	4	(33.3%)
C	0	(0.0%)
D	0	(0.0%)
評価対象外		
計	12	

(単位:人)

(評語等の説明)

- S: 活動状況が極めて良好である
- A: 活動状況が大変良好である
- B: 活動状況が良好である
- C: 活動状況がやや不十分である
- D: 活動状況が不十分である

※領域評価において採用期間や教育免除等の特段の理由がある場合、「評価対象外」としている。

◇評価対象者

専任の教授、准教授、講師、助教

※学部長を含む。

※採用から3年未満の教員について、配置が学部の場合は学部長、全学センターの場合は学長が指名する者が学長の了承を得て、本評価の対象者から除くことができる。

◇評価項目

教育、研究、社会活動、管理・運営の各領域

※ただし、教員の職務内容の特殊性を鑑み、全学センターの教員及び学部の一部の教員に限り、以下の領域に全て又は一部を差替えることができる。
(細則第5条第1項)

センター等業務(コーディネート)、センター等業務(学生指導・学生支援等)、
センター等業務(調査研究・研究開発等)、センター等業務(企画立案・管理運営等)

◇対象期間

教育、社会活動及び管理・運営領域・・・過去3年

研究領域・・・・・・・・・・・・・・・・・・過去5年

各センター等業務・・・・・・・・・・・・過去3年